

開設 10 周年 記念シンポジウム

がんになっても、あなたらしく生きるために

緩和ケア専門医に聞きたいあの事この事

日時

2025年 5月22日(木)

14:00~16:30(夕食会 17:00~)

がんと告知されてから、うろたえる患者と向き合い続けてきた緩和ケアの専門医だからこそ見えてくる事は、人として生きる上でかけがえのないものかもしれません。だからこそ、このテーマで本を執筆された先生に聞いてみませんか。対面とオンラインのこの機会にご期待ください。



ゲスト

林 良彦 Yoshihiko Hayasi

林良彦：フリーランス緩和ケア医師。九州大学医学部卒業。第1外科に入局後は「切って切って切りまくる生活」を続けてきた。しかし、患者さんの生命の予後は手術の成否によるものではなく元々持っていた患者の寿命に従うだけ、手術の目的は切除する事ではなく、患者さんを幸せにする事だと気づき、外科医から緩和ケア医に転身した。著書：『人生があと200日で終わるとしたら』（文芸社）、『がんにはなったが幸せだった』（Parade Books）他。



会場

川越のぞみ教会（駐車場は十分あります）

※西武新宿線本川越駅東口ファミマ前（13:25）及び川越駅東口アトレ裏一方通行出口付近（13:35）から送迎バスが出ます。要予約

※路線バスご利用の場合は、川越駅東口7番バス乗り場乗車
本川越駅の場合は、5番乗り場「埼玉医大方面行き」乗車
「四ツ谷入口」または「伊佐沼入口」で下車

■参加費：無料 自由カンパはあります。

※17時頃より夕食会を予定しています。1000円 要申込み

■申し込み（メールまたはファックスで／裏面にあります）

FAX **049-299-4777** ※締め切り 5/16（金）

メール kawagoenozomichurch@gmail.com

zoom 参加希望者には URL をメールでお知らせします。

■主催：がん哲学外来@川越 のぞみカフェ

〒350-0854 埼玉県川越市寺井 240-1 ※カフェは毎月第4木曜午後2時～

TEL / FAX 049-299-4777 HP <http://www.21nozomi-church.com>

